

# 発明

沖縄の技術

# UFO型スピーカー

## くふう

647

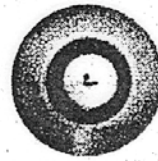
全体部分



側面部分



平面部分



那覇市と沖縄市でオーディオ店「知名御多出横」を営む知名宏さんは、写真のような「UFO型スピーカー」を考案し、意匠出願中。

このスピーカーが生まれたのは、那覇新都心のスリッドックベーカーリーの店内にスピーカーをセットするときで、オーナーの吉川さんが屋外にも音楽が必要という要望で、急きょ発案したもの。

沖縄は台風が来るので、屋外型にするには、頑丈で完全防水にする必要がある。これまでの知名御多出横のスピーカーは、ユニットが上を向いているので、そのままでは雨が降ると水がたまるという問題がある。そこで、逆に下に向けた状態で写真のように、雨よけにサラダボウルをかぶせてみた。

その結果、意外なことに、ユニークな外観に趣があり、非常に面

白い。広告用としても有効だ。UFOが飛んでいるようにも見え、小型ランプを点滅させると、さらに迫力がわいてきそう。そこで、最近流行の超高輝度の青色発光ダイオードを下側の円盤の周囲に12個等間隔取り付けてみたところ、特に夜間、効果抜群だ。発光ダイオードの電源を、スピーカーの信号を利用して駆動すると、発光ダイオードをスピーカーの音量に合わせて発光させることができ、音と光の相乗効果が楽しめる。

音楽に同調してスピーカーが発光するので、アピール度も非常に高い。最初は遊びのつもりで考えたが、出来上がると宣伝効果もあり、知名さんは「まさに必要は発明の母、いや必要は発明の父、母です」と、予期せぬ出来栄えに喜

んでいる。

秋に開催される「沖縄の産業まつり」に向けて、第1団塊世代の青春でもあるジュークボックスをUFO型スピーカーで製作したい、と夢を語る。

(沖縄地域知的財産戦略本部委員・弁理士 福島康文)

日曜発明教室会員 知名宏 那覇市久茂地1-2-25、電話098(862)6222

※日曜発明教室(沖縄商工会議所後援・沖縄市物産振興会協賛)は毎月第1日曜午後2-6時、沖縄市コリンザ2階研修室で開催。弁理士相談会、異業種交流懇親会あり。参加費500円。20日午後、ロワジュールホテルオキナワ。

沖縄総合事務局と沖縄知財戦略本部は「中小・ベンチャー企業対象知財セミナー:ものづくりにとって知財がいかに重要か。地域、企業におけるブランド戦略。技術開発と知財戦略。」を開催。申し込みはインディポンドネットワークス、電話098(870)5688。

知名御多出横  
知名宏さん

音量に同調し発光

まろい経済

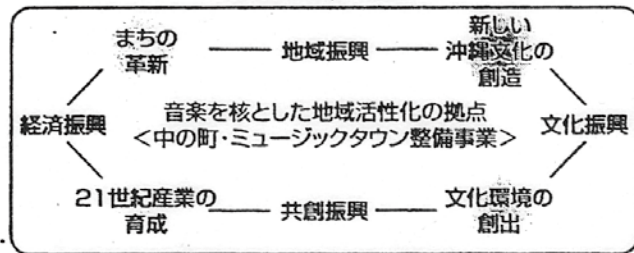
## ゴザ・ミュージックタウン 音楽を核に街をPR

### 学び パンク

最近、沖縄市のゴヤ十字路の景観が変わったのをご存じでしょうか。交差点の歩道橋が撤去され、見通しがよくなり明るくなりました。その交差点の一角に建設中の建物がゴザ・ミュージックタウンです。

ゴザ・ミュージックタウンは沖縄市の中心市街地活性化を目的として、独立行政法人都市再生機構が整備を進めている面積約1.18haの再開発事業(中の町A地区第一種市街地再開発事業)です。

#### 事業のコンセプト



<出所>「中の町・ミュージックタウン整備事業」パンフレット(沖縄市)

公益施設の「音市場」を中核施設として、商業施設、居住区、駐車場等で構成され、今年の7月に完成予定です。

その中核施設である音市場は、島田懇談会事業のひとつである「中の町・ミュージックタウン整備事業」で整備されるもので、多目的ホールや音

楽スタジオ、音楽広場等があり、音楽を核とした地域活性化の拠点となる施設を目指しています。

さらに、沖縄市の「音楽ビジネス振興を軸とした観光のまちづくり」が国の「地域提案型雇用創造促進(パッケージ)事業」に認定され、音楽・観光・芸能のガイド養成

や音楽ビジネス人材の育成等に取り組んでおり、ゴザ・ミュージックタウンを雇用・ソフトの面からサポートしていく予定です。

ゴザは、ライブハウスやミュージックバーが多く、古くは嘉手苺林昌、登川誠仁、照屋林助から最近ではオレンジ・レンジら多くのミュージシャンを輩出してきました。ゴザ・ミュージックタウンを起爆剤に、音楽の街・ゴザを全国にアピールできれば、ゴザの将来はさらに明るいものになるでしょう。

(琉球銀行諸見支店長・西田透)